

熱処理講習、講座一覧表

分類	講座名	内容	対象人数・時間	備考
熱処理全般	熱処理の分類	日本刀、サーベル、青龍刀の造り方と特性等について	4、5～40人ぐらい	熱処理を全く知らない人(中高生)
		それぞれの違いを熱処理の分類に絡めて解説	1～1.5時間	から上級技能者が対象
	鋼材の生まれと特性	包丁、ダイヤモンド、炭など身近な物を例に鋼材の造り方、でき方と特性、種類の解説	4、5～40人ぐらい	熱処理を全く知らない人(主婦)
			1～1.5時間	から上級技能者が対象
	原子レベルの熱処理	色々な熱処理によって変化する鋼材組織を原子の動き等で	4、5～40人ぐらい	熱処理部門
		具体的に分析、化学成分と原子の大きさで解説	1～1.5時間	技術部門、検査部門、等
熱処理によってできる組織	熱処理の種類毎に正しい処理と失敗例を原子レベルで分析	4、5～40人ぐらい	熱処理部門	
	鋼材の組織変化を原子の動きで解説	1～1.5時間	技術部門、検査部門、等	
焼き入れ処理の基礎	焼き入れの原理と処理方法、正しい焼き入れをするための	4、5～40人ぐらい	これから熱処理を始めたい人向け	
	管理項目と実際の日常管理について	1～1.5時間	技術部門、検査部門、等	
浸炭、軟窒化処理の基礎	浸炭、軟窒化処理の原理と処理方法別の特徴と	4、5～40人ぐらい	熱処理部門	
	処理方法解説、計器類の管理方法、使い方、測定方法	1～1.5時間	技術部門、検査部門、等	
軟窒化処理 (防錆力を付加した高硬度処理)	鋼種と軟窒化性	鋼種別の軟窒化性、含有成分と軟窒化性	4、5～40人ぐらい	熱処理部門
		軟窒化に悪影響を及ぼす成分について	1～1.5時間	技術部門、検査部門、等
	軟窒化の特性	粗さ変化、耐蝕性等軟窒化の特性	4、5～40人ぐらい	熱処理部門
表面処理としての見方とメッキとの比較		1～1.5時間	技術部門、検査部門、等	
軟窒化と機能部品の相性	軟窒化処理と切削液、研削液、洗浄液との相性及び	4、5～40人ぐらい	熱処理部門、加工部門	
	化学成分が軟窒化部品に与える影響	1～1.5時間	技術部門、検査部門、等	

その他

1. 装置、付帯部品、計器の保守管理と使い方
2. 安全で品質不具合のない処理方法、管理方法、設備の使い方
3. 熱処理国家技能士受験講習、実技指導
4. 熱処理技術者養成講座(4日間)
5. 学園祭などのイベントで働くことに興味を持たせるために “岡山マイスターに学ぶ” と題して1～1.5時間の講演も行います (対象…数百人)
6. 高等学校、大学などで講演を行います、演題 “日本刀の秘密”
7. その他ニーズに応じた指導

高等学校、大学などでは熱処理のことを全く知らない人を対象に熱処理のイロハから学術的講義までニーズに合わせた指導と各種企業に於いては金属材料、設備、計器の管理方法不具合対策などを中心にご相談にのっています。